

# おおま議 会だより

## 主な内容 3月定例会

- P2～3 第1回定例会
- P4～5 一般質問
- P6～7 全員協議会・特別委員会  
議会のうごき
- P8 議会のできごと・編集後記

【発行】青森県大間町議会 【編集】議会広報編集委員会  
〒039-4692 青森県下北郡大間町大字大間字奥戸下道 20-4 電話 0175-37-3029

# 第1回 3月定例会

令和8年第1回定例会を3月6日に開会し、3月17日に閉会しました。  
本議会に提案された議案20件はすべて原案とおり承認、可決、同意しました。

## 令和8年度 当初予算

### 一般会計

歳入歳出ともに51億8,765万円となり、令和7年度当初予算と比較し6億5,486万円、14.4%増。

### 歳出の主なるもの

#### 総務費

○財産管理費で、庁舎購入費9,902万円、ふるさと応援基金積立金2,000万円、水産振興基金積立金3,000万円。  
○企画費で、大函丸指定管理料1億6,500万円、大間材木無線共聴施設改修工事1,650万円、下北地域広域行政事務組合負担金4,878万円。  
○原子力発電所対策費で、視察研修等に係

#### 民生費

○社会福祉総務費で、大間町健康福祉センター指定管理料2,100万円、下北地域広域行政事務組合負担金2,126万円、社会福祉法人大間町社会福祉協議会補助金2,743万円、後期高齢者医療療養給付費負担金4,817万円、障害福祉サービス費等給付費1億2,870万円、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計及び介護保険特別会計繰出金合わせて2億

#### 衛生費

637万円。  
○児童措置費で、大間保育園運営費及び児童手当等合わせて1億5,015万円。  
○保育所費で、うみの子保育園指定管理料1億715万円。  
○保健衛生総務費で、下北医療センター負担金1,669万円。  
○予防費で、各種検診及び予防接種委託料合わせて3,047万円。  
○環境衛生費で、下北地域広域行政事務組合負担金5,727万円。  
○清掃総務費で、一般廃棄物収集運搬及び施設等業務委託料5,549万円、下北地域広域行政事務組合負担金1億670万円。  
○上水道整備費で、大間町水道事業会計負担金4,024万円。

#### 農林水産業費

○繁殖センター費で、飼料費等合わせて2,742万円、大間町繁殖育成センター管理業務委託料1,651万円。  
○林業総務費で、鳥獣被害対策連携業務委託料2,167万円。  
○水産業振興費で、大間町水産振興事業費補助金2,350万円。  
○漁港建設費で、地域水産物供給基盤整備事業負担金、漁港施設機能強化事業負担金合わせて2,500万円。  
○北通り種育苗成センター費で、警備・清掃・雑役業務委託料2,752万円。  
○商工総務費で、小規模経営改善普及及び商工振興事業補助金2,360万円。  
○観光費で、ブルーマリンフェスティバル

#### 商工費

#### 土木費

企画運営委託料2,684万円。  
○商工振興費で、融資対策事業貸付金1,240万円。  
○おおま温泉費で、海峽保養センター・養老センター指定管理料2,000万円。  
○道路橋梁維持費で、道路維持補修工事及び改良工事等合わせて1億1,550万円。  
○住宅費で、町営住宅根田内団地建替工事1億4,800万円。  
○下水道費で、大間町下水道事業会計負担金1億8,076万円。  
○常備消防費で、下北地域広域行政事務組合負担金3億2,949万円。  
○非常備消防費で、大間町消防団事務委託料3,752万円。

#### 消防費

教育費

○事務局費で、(仮称)大間町学校給食センター建設工事3億4,983万円、大間町地域クラブ補助金3,608万円。  
○中学校費の学校管理費で、スクールバス運行業務委託料1,141万円。

公債費

○元金2億8,936万、利子3,713万円の当該年度支払見込額。

諸支出金

○公営企業費で、大間病院会計負担金2億4,000万円。  
○予備費に、2,000万円。

国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれ7億705万円となり、令和7年度当初予算と比較し2,269万円、3.11%減。

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出それぞれ6,806万円となり、令和7年度当初予算と比較し660万円、10.74%増。

介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ6億9,654万円となり、令和7年度当初予算と比較し2,254万円、3.34%増。

水道事業会計

○資本的収入及び支出の資本的収入では、1億4,816万円を計上し、資本的支出では、2億3,492万円を計上。  
※資本的収入が資本的支出に対して不足する額8,676万円

については、内部留保資金等で補填。  
※議会の議決を経なければ流用することのできない経費とし

て、職員給与費の2,103万円。  
※たな卸資産購入限度額として1,500万円。

下水道事業会計

○資本的収入及び支出の資本的収入では、1億4,898万円を計上し、資本的支出では、1億8,901万円を計上。  
※資本的収入が資本的支出に対して不足する額4,003万円

については、内部留保資金等で補填。  
※企業債及び一時借入金 の限度額として5,630万円。  
※議会の議決を経なければ流用することの

できない経費として、職員給与費の1,192万円。  
※下水道事業の安定のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額を1億2,479万円。

※下水道事業の安定のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額を1億2,479万円。

専決処分の承認

○大間町物価高騰生活者支援地域振興商品券及び物価高対応子育て応援手当の予算措置。  
○衆議院議員総選挙費及び財源調整の予算措置。

条例の制定

○子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律に基づき、条例を制定。

条例の一部改正

○青森県公衆浴場料金の統制額の改定等に伴い、

※大間町海峽保養センターの入浴料を改正するため、大間町海峽保養センター条例の一部を改正。

※大間温泉養老センターの入浴料を改正するため、大間温泉養老センター条例の一部を改正。

町有財産の売却

令和7年11月14日付けで普通財産売却の申請があった土地について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、土地の売払いについて1件5,000平方メートル以上は議会の議決が必要となるため提案。

大間町過疎地域持続的発展計画

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法(令和3年法律第19号)第8条第1項の規定に基づき、議会の議決が必要となるため提案。

人権擁護委員候補者

再任



石澤 旭 氏

令和7年度補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ1,849万円を追加し、歳入歳出予算の総額を51億5,229万円とした。

国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれ1,974万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7億7,810万円とした。

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出それぞれ470万円を追加し、歳入歳出予算の総額を6,769万円とした。

介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ31万円を減額し、歳入歳出予算の総額を6億8,213万円とした。



山崎 一利 議員

質問時間 45分

クマ対策は  
どうなっている!!

近年、全国的にクマの目撃・駆除の情報が増えている。

大間町においても、例外ではないと認識しているが、クマ対策についての状況を認識し、クマによる人身被害等を未然に防止できればと思ひ質問をさせていただきます。

**質問** 直近3ヶ年のクマの目撃・駆除件数をお知らせ願ひたい。

**町長答弁** 令和5年度、目撃件数20件、駆除件数6頭、令和6年度、目撃件数6件、駆除件数1頭、令和7年度、目撃件数78件、駆除件数30頭となっている。

**質問** 目撃情報を受けてから防災無線での周知までの間に隔たりがあるが、目撃情報は、どういう流れで周知されるのか。

**町長答弁** 住民からの目撃情報は、目撃してすぐに通報する方と数十分前に目撃したと通報する方がいるため防災無線の周知に時間差がある。

**再質問** 早めの通報を促すためにも、例えば目撃情報を流した後に「住民皆様の安全のためにも、目撃した場合は早めの通報をお願いします」とかを防災無線の最後のほうに一言付け加えた放送をしたらどうか。

**町長答弁** 担当課と協議しそのようにしていきたい。

**質問** 勤務時間外及び閉庁日の際に目撃情報があった場合の対応はどうなっているのか。

**町長答弁** 勤務時間外及び閉庁日であっても、目撃情報があれば、警備員が担当職員に連絡し、防災無線で周知し職員が見回り等の対応をしている。

**質問** 学校周辺、通学路周辺に出没した場合、児童・生徒に対する対応はどうなっているのか。

**町長答弁** 学校周辺や通学路付近でクマの目撃情報があった場合は、屋外活動の中止や登下校については、車での送迎を依頼するといった対応をしている。

また、急な下校となる場合には、集団下校や保護者への引渡しを実施する等、安全確保に努めている。

**質問** クマの目撃情報から駆除が必要とするまでの対応マニュアルは作成されているのか。

**町長答弁** 目撃情報からの放逐、見回り、民設置、捕獲、処分について簡易なマニュアルはあるが、詳細なマニュアルについては、クマ駆除体制のため緊急銃猟マニュアルを策定する予定としている。

**質問** 今後、緊急銃猟の必要性が出てくる可能性も考えられることから、クマ対策協議会を組織し、緊急銃猟等に関する協議を進めておく必要があると考えるが。

**町長答弁** 警察、猟友会等と協議をして緊急銃猟マニュアルを令和8年9月までに策定する予定である。

令和8年度からは、町内の猟友会会員を鳥獣被害対策実施隊として委嘱し、被害防止活動をする予定である。

**再質問** 9月までに策定する予定とのことだが、あまりにも遅すぎないか、クマは9月までは待ってはいない。

新年度に入ったら即急に協議を開始し、スピード感を持って、遅くとも5月・6月までには、策定すべきだと思つた。

**町長答弁** 今あるマニュアルで見回りはしてもらつたが、早めのマニュアルをつくるということを考えている。

クマはいつ・どこに出没しどんな行動をとるかは分からない。

人身被害等が起きてからでは遅い、いろんな被害を未然に防ぐためにも、クマ対策については、即急に取リかかっていただきたい。

エアコン設置費  
助成事業実施の考えは!!

近年、新築住宅のみならず既存住宅でもエアコンを設置している住宅が数多く見受けられる。

熱中症等による住民の健康状態にも影響を与えかねないものであり、より多くの住みよい家・住みよい環境づくりのためにも実施する考えはないか。

**町長答弁** 大間町においても30度を超える日が続くなど、温暖化の影響を肌で感じているし、エネルギー価格の高騰も心配されている。

このような情勢の中で、今後、国の動向を注視しながら検討していきたいと考えている。

**再質問** 検討するとの答弁であるが、年度途中でやり直すという答弁はできないか。

**町長答弁** 令和9年度には、財源を確保して何とかやりたいと思つている。

難聴者の補聴器購入費  
助成事業実施の考えは!!

難聴は、社会活動の減少、うつ等の発症や孤立感の深まり、認知症の進行・危険因子の一つであると言われている。

活発な社会生活を促し、うつ・認知症を予防するためにも実施する考えはないか。

**町長答弁** 高齢者が元気で長生きしていただくためにも、前向きに検討していきたいと考えている。

**再質問** 前向きに検討するとの答弁ではあるが、年度途中でできぬか。

**町長答弁** 財源がみえてから検討したいと思つている。

**再** 財源をつくってやるのが町長の姿勢だと思うが、一般財源を使ってでもやってほしいが、見つかりしだい取り組んでいただきたい。

**児童(生徒及び)一般住民に対する  
自転車用ヘルメット購入費  
助成事業実施の考えは!!**

自転車事故から命を守るためには、ヘルメットの着用が欠かせないと考えるが、この事業を実施する考えはないか。

**町長答弁** 自転車運転は、保護者の責任のもとで実施されるものと認識しており、ヘルメットの着用は、保護者の義務と考えるものであり、ヘルメット購入は保護者負担であるべきと考えるため費用助成の考えはない。

また、一般住民の方についても、ご自身でヘルメットを購入していただきたい。

**再質問** 町長は、子どもは町の宝だと言っているのに、町の宝を事故から守ってもらえないか。

ヘルメットの着用は保護者の義務だとはいうが、助成の考えはないとは言わず、検討するとかの答弁はできないか。

**教育委員答弁** 新年度、状況確認しながら、対応については考えさせていきたい。

**再** ヘルメットは、生命を守るためには必要なんだということを保護者の方にも認識してもらつて、町としても力を入れてやっていただきたい。

行政運営における施策展開は、町長のやる気・決断力であると思つている。今後より一層、スピード感を持って充実した施策展開に取り組んでいただきたい。

# 町長の施政方針を問う!!

## 高校存続・観光・健康



堀 祐介 議員

質問時間 60分

### 子どもの健康対策について

町では、18歳までの医療費無償化を行っている。歯の治療は医療費無償化の対象であるが、矯正歯科治療は病気によるものでない場合は、健康保険が適用されない。幼児矯正は、早い段階から始めると医療費を抑えられるが、小学生高学年からはじめると高額な医療費になり、保護者は治療させたいが躊躇しているのが現状。町に幼児矯正治療費の一部の助成を検討していただきたい。

### 町長答弁

見た目の改善や長期的な歯列矯正を目的とした治療は、その範囲外とされているのが現状です。

しかし、近年では、口腔の

健康管理意識の向上や生活や人生の質の改善への関心が高まっております。

現時点では、経済的支援を実施する予定はございませんが、このような状況を踏まえ、矯正治療に対する国や歯科保健医療の動向を注視したい。

### 再質問

全国でも稀のないことです。なかなか難しい事理解しました。歯医者さんに聞くと歯の矯正の補助よりは、1日1回舌を運動するだけで、歯の矯正をしなくても済むような予防になります。是非とも学校の参観日などで、伝えられるような場を作っていくってほしいという要望でした。

□呼吸のケアにもなるそうです。鼻呼吸をすれば、インフルエンザの罹患率も減る。是非とも積極的に学校でやっていたらいいと思います。

### 町長答弁

今後、学校・保育園で、保健師が出向いて指導する事も何回かやっていきたい。

### 観光について

「最北端の整備計画に取り組み」とあるが、  
「どのような整備計画になるか」

### 町長答弁

最北端全体の整備及び活用について、関係機関等と協議を重ね、また現在、大間崎周辺住民・商店及び旅行会社やバス会社へのアンケート調査を行いその結果を基にしながら整備計画の策定また事業実施へ進めていかなければならない。

### 再質問

整備計画はどれくらい期間で行うのか？

### 町長答弁

私としては、早くやりたいが、5年という目途を付けてやりたい。

### 県立大間高等学校の存続について

「今後も北通り3ヶ町村で魅力ある大間高校として生徒の確保に向けて積極的に取り組み」とあるが具体的な取り組みは？

### 町長答弁

1つ目は、青森県教育委員会への要望活動。  
2つ目は、全国募集の支援。  
3つ目は、青森県原子力共創会議の事業、下北地域高校生未来プロジェクトへの参画の継続を支援。エネルギー関連人材をはじめ下北地域を創る人材を育成することを目指す。大間地区の子ども男子1名、女子3名で今年度は参加。新年度は2年生を中心に募集をかけて継続をしていく。

### 再質問

生徒の4名が参加は、風間、佐井、大間の4名が参加したのか？

### 参事兼企画経営課長

大間高校の生徒の1年生・2年生を対象に、大間・風間・佐井の子どもたち対象に募集。  
その結果、大間地区の子ども男子1名、女子3名で今年度は参加。新年度は2年生を中心に募集をかけて継続をしていく。

# 全員協議会

〔令和8年2月24日〕

案件

一、大間町過疎地域持続的発展計画（令和8年度～令和12年度）について

先に策定してある計画書の前期計画が令和8年度で終了するため、新たに後期分を策定したことについて、担当課（企画経営課）より説明があり、審議の結果、概ね了承された。

・変更項目

「第2. 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成」、他6件となっている。

二、(仮称)大間町学校給食センター建設事業の概要について

事業の概要について、担当課（教育委員会）より説明があり、概ね了承された。

・建設事業費

約9億8,200万円

・建設場所

大間小学校敷地内（校舎裏側）

・建築規模

延床面積580㎡

・工事期間  
令和8年7月～令和9年10月  
その他  
給食配送トラック（2t）：2台、約2,600万円  
となっている。

三、大間温泉養老センター・大間町海峽保養センターの料金改定について

令和5年4月の青森県による公衆浴場入浴料金の改定に伴い、当町養老センター入浴料・保養センターの入浴料も改定することについて、担当課（産業振興課）より説明があり、概ね了承された。

・料金改定案

	現在	改定案
大人	380円	420円
70歳以上	110円	150円

  

	現在	改定案
大人	400円	450円

【養老センター】

【保養センター】

・新料金適用日  
令和8年5月1日か

以上のとおり改正するものである。

なお、子育て世代への配慮から小学生・幼児の料金は据え置きとする。

〔令和8年4月9日〕

案件

一、(仮称)大間町学校給食センター建設事業に係る運営等について

事業の概要について、町長及び担当課（教育委員会）より説明があり、概ね了承された。

①運営方法

・業務委託（公設民営方式）とする。

【委託方式のメリット】

①民間活力の活用  
②人員管理の事務軽減

③専門知識と技術の活用  
④業務の効率化  
などが図られる。

②委託先

・県内で学校給食業務委託業者を検討する。（例：ハーベストネクスト株式会社）  
※ハーベストネクスト(株)とは、県内学校給食センター・共同調理場を数多く請け負っている業者である。

③委託内容

・学校給食提供に係る一連の業務、配送回収業務、配膳業務等である。

④給食配送車に係る経費負担  
給食センター建設費用及び給食配送車等のイニシャルコストは大間町で負担し、ランニングコスト（運営費）については、3町村で負担割合を基に経費負担する。

なお、今回の説明を受け、概ね了承されているが、再度、日程調整し議論することとなっている。

## 特別委員会

〔令和8年3月6日〕

（大間原子力発電所対策特別委員会）

一、新規制基準適合性審査の対応状況について

・地震・津波の審査については、概ね審議済みとなっている。今後は、プラント施設の審査についてを主に審議していくこととなる。しかしな

## 議会のうごき

（令和8年2月～令和8年4月）

2月

12日～14日 エネルギー政策促進フォーラム2026 in 東京（東京都・議長及び大間原発対策特別委員会委員長並びに事務局長）

19日～21日 全国町村議会議長会町村議会広報クリニック（東京都・堺委員長・傳法委員・吉田委員）

24日 議会議員全員協議会

25日 例月出納検査（宮野議会選出監査委員）

3月

1日 大間高等学校卒業証書授与式

5日 議会運営委員会

6日 第1回大間町議会定例会開会

9日 大間原子力発電所対策特別委員会議会運営委員会

11日 総務教育常任委員会及び産業民生常任委員会

12日 大間中学校卒業証書授与式

13日 一般質問・議案審議

14日 高規格道路・下北半島縦貫道路「むつ南バイパス」及び「横浜南バイパス・横浜北バイパス一部」開通式典（むつ市・議長）

16日 議案審議

議案審議

がら、その中でも審議継続・ヒアリングを開始している項目があり、原子力規制委員会による審議も随時クリアされてきている。

**二、大間原子力発電所新設工事計画2026年度工事の概要について**

- ・工事の内容
  - ①陸上工事
  - ・本体工事
  - （建築・機械・電気工事等）
  - ・周辺工事
  - （土木工事・建築工事等）
  - ②海上工事・港湾工事
  - ・海上標識の設備等
  - ③工事の作業時間
  - ・陸上工事
  - 日の出↓22時
  - ・海上工事
  - 日の出↓日没
  - を原則とする。

**三、建設・運転差止等請求訴訟の審理状況について**

・住民の訴訟について  
函館市ほか住民ら（計1,041名）の控訴人から出されている訴訟は、札幌高等裁判所で行われており、本年2月10日に第17回口頭弁論が開催されているが、

今後の予定は、第18回口頭弁論期日は5月19日、第19回が7月21日、第20回が10月29日、第21回は12月22日に予定されている。

・函館市の訴訟について  
函館市から出されている訴訟は、東京地方裁判所で行われており、昨年12月24日に第35回口頭弁論が開催されているが、今後の予定は、第36回口頭弁論期日は3月9日、第37回が7月7日に予定されている。

**〔令和8年4月9日〕**

一、令和7年大間・函館フェリー航路運航実績及び決算の報告について

・運航回数は令和6年と比較すると26倍多い1,345回、航送実績も微増となっている。（会議資料1参照。）  
しかしながら、損益計算書を見ると、令和7年は△443万9,000円の赤字

【会議資料1（※1）】大間・函館フェリー航路運航実績（1月～12月）

	令和6年度	令和7年度	増減
運航回数	1,319回	1,345回	↑26回
航送実績	旅客輸送人員	83,800人	↑3,599人
	貨物車輸送台数等（※2）	39,056台	↑869台

※1：この資料は一部抜粋したものです。  
※2：バス、乗用車、特殊手荷物（バイク等）含む。

※参考  
大間町からは、指定管理料として、1億5,000万円強（町民割引料含む）が支出されている。

**議会を傍聴しませんか**

町の動きを知るよい機会です。  
多くの方が町政に関心を持ち、議会を傍聴することが議会活性化の一つです。  
3月定例会の傍聴者は34人でした。次の定例会は6月の予定です。  
皆さんの傍聴をお待ちしております。（詳しくは議会事務局まで）

**4月**

- 17日 議案審議
- 第1回大間町議会定例会閉会
- 19日 議会広報編集委員会
- 20日 奥戸小学校卒業証書授与式
- 大間小学校卒業証書授与式
- 30日 例月出納検査（宮野議会選出監査委員）
- 3日 電源開発(株)社長就任挨拶来庁
- 7日 大間小学校入学式
- 奥戸小学校入学式
- 大間中学校入学式
- 大間高等学校入学式
- 9日 議会議員全員協議会
- 大間・函館フェリー航路対策特別委員会
- 11日 議会広報編集委員会
- 11日～12日 令和8年度地元主催練習艦隊歓迎レセプション（むつ市・議長）
- 13日 下北半島振興促進連絡協議会総会及び下北総合開発期成同盟会総会（むつ市・議長及び事務局長）
- 20日 議会広報編集委員会
- 24日 大間町教職員交流会
- 27日 例月出納検査（宮野議会選出監査委員）
- 28日～29日 青森縣護国神社例大祭（弘前市・議長）

# 大間町議会の出来事

## 大間中学校生徒による子ども議会 令和8年1月22日

大間中学校3年生による子ども議会が大間町議場において開催されました。各議員がそれぞれの班の代表となり、大間らしい産業の育成強化や雇用創出と担い手確保、大間の魅力向上と情報発信の向上などの質問や提案を行い、その内容に対して大間町長が答弁しました。

最後に、今後の大間を背負ってくれる中学生の皆さんの目線や他の地域での情報及び体験からだされる質問は、子どもならではの鋭い内容で頼もしく感じられ、大間町の発展に貢献できる人材となってくれるよう期待するとともに、これからも様々な視点から頑張ってくれたいと、石戸議長から講評がありました。

子ども議長・議員の紹介

- 1番 伊藤由愛 議員
- 2番 傳法奏太 議員
- 3番 泉 逢大 議員
- 4番 米蓮太郎 議員
- 5番 米凜太郎 議員
- 6番 竹内 寧 議員
- 10番 平社芽衣 議長



## 電源開発(株) 加藤新社長 来庁

令和8年4月3日



4月1日付けで就任した、電源開発株式会社 加藤英彰 代表取締役社長が就任挨拶のため大間町役場庁舎を訪問いたしました。



## 令和7年度町村議会広報クリニック

令和8年2月20日(東京都)

全国町村議会議長会主催による、町村議会広報クリニックに議会広報編集委員会(堺委員長外)が出席しました。講師は、一般社団法人自治体広報広聴研究所金井代表理事・広報アドバイザーにより、広報マインドと伝わる議会報づくりをテーマに入賞作品や5団体クリニックの視点を研修しました。

広報編集委員会では、伝わりやすい情報誌の作成に取り組んでまいります。



## 編集後記

2026年1月、豊洲市場初セリ、一番マグロに過去最高値の5億1,030万円の値が付き全国的にもテレビ・新聞等で話題となり、「マグロの町」大間がさらなる脚光を浴び、昨年にも増して大間に訪れる観光客が増えてもらいたいものと期待するところです。

さて、児童・生徒は、4月に新年度を迎え、期待と不安を胸に新たな一歩を踏み出したのではないかと思います。大間も5月に入り「春まつただなか」、町民の動きもしだいに活発になり、早過ぎる話だろつが、あと3カ月もすれば「大間稲荷神社例大祭・夏祭り!!」と思うだけで「ワクワク・ソワソワ」するのは、私だけでしょうか？

祭り期間を通じて、普段会えない方と会えるのもまた楽しみです!!

記【山崎】

議会広報編集委員  
委員長 堺  
副委員長 山崎  
委員 傳法

佐吉 山崎 祐  
々田 法正 一  
木安 正利  
彦信 安広 彦